

- 新型コロナの長期化を踏まえ、クールジャパン（CJ）関連分野の存続に必要な支援を着実に実施
- 東京2020オリパラは、CJにとって大きなレガシー（選手等による海外発信）
- 2025年大阪・関西万博は、CJにとって絶好のチャンス

## クールジャパン（CJ）を再起動する3つの手法を提示

CJ=日本の歴史、文化、伝統、自然、生活等を母体とした、世界から見た日本の魅力

### サステナブルの視点からの日本の魅力の磨き上げ

- ・ 世界の潮流はサステナブル
- ・ CJはサステナブルと親和性が高い

(※おたがいさま、もったいない、三方よし)



サステナブルの視点から日本の魅力を再発見  
⇒ 世界の人から**共感**が得られるストーリーへ

### コミュニティとの共創による海外発信

CJには熱烈な外国人ファンが存在



ファン同士の**つながり**でコミュニティを形成  
⇒ 体験・感動の共有がSNS等で**拡散**  
⇒ 外国人を含む他のコミュニティとも「共創」

### CJ関係者のマッチングの強化

官民連携プラットフォームにおいてCJ関係者への支援強化

- ✓ 情報の相互発信・共有
- ✓ 「CJプロデューサー」の機能別再編成
- ✓ マッチングのためのオンラインイベント
- ✓ 日本を愛する外国人の積極活用

⇒ 官民連携プラットフォームを通じ、CJ関係者に働きかけを行う

「日本の魅力をサステナブルの視点から磨き上げ、**コミュニティとの共創**・**関係者のマッチング**により、積極的に世界へ発信！」